

昭和 54 年 4 月 10 日 発行



NO. 119

54

4

主な内容

- 54年度予算決算 2-5 ページ
- 子供やお年寄りの事故防止 6 ページ
- 健康意識調査の結果まとまる 8-9 ページ
- 体育協会に加入を 10 ページ
- 母子保健推進員が研修会 11 ページ
- 町の話題 12-13 ページ

発行・岐阜県川辺町 ■ 編集・川辺町役場企画室 ■ 印刷・四橋印刷K.K.



帽子を取られるな！

第1保育園で騎馬戦

第1保育園で3月21日、親子仲よく騎馬戦とドッジボール大会が行われました。騎馬戦では、お父さんやお母さんが馬になって子供を肩車。「帽子を取られたら負けだぞ」と逃げの一手を決め込む親子も——。また川辺小校庭で行われたドッジボール大会では、父兄が見守る中で園児らは大ハッスル。黄色い歓声を上げて飛び回っていました。

新年度予算決まる

総額25億6千万円

前年度より26・2%増

一般会計
%の大幅増

教育施設の
整備を柱に

一般会計予算は二十億八千四百八十万円です。これを前年度当初の十五億二千六百五十五万円と比べると五億五千八百六十五万円多く、三六・六%増と大きな伸びをみせています。

三月十一日から五日間

にわたって開かれた町議会定例会で、五十四年度予算が決まりました。一般、特別、事業会計を合わせた予算総額は、前年度当初を五億三千三百二十三万円上回る一十五億

田小学校については、屋内運動場の建設を予定しています。同校の整備については、全体的な学校施設の整備計画を検討し、今後はその中で進めていきます。

昨年土地開発公社で先行取得した公共用地については、一般会計で買い取りを計画していますが、公民館の早期建設ができるよう事務的な準備を進めている段階です。

生活環境の整備は、山楠公園建

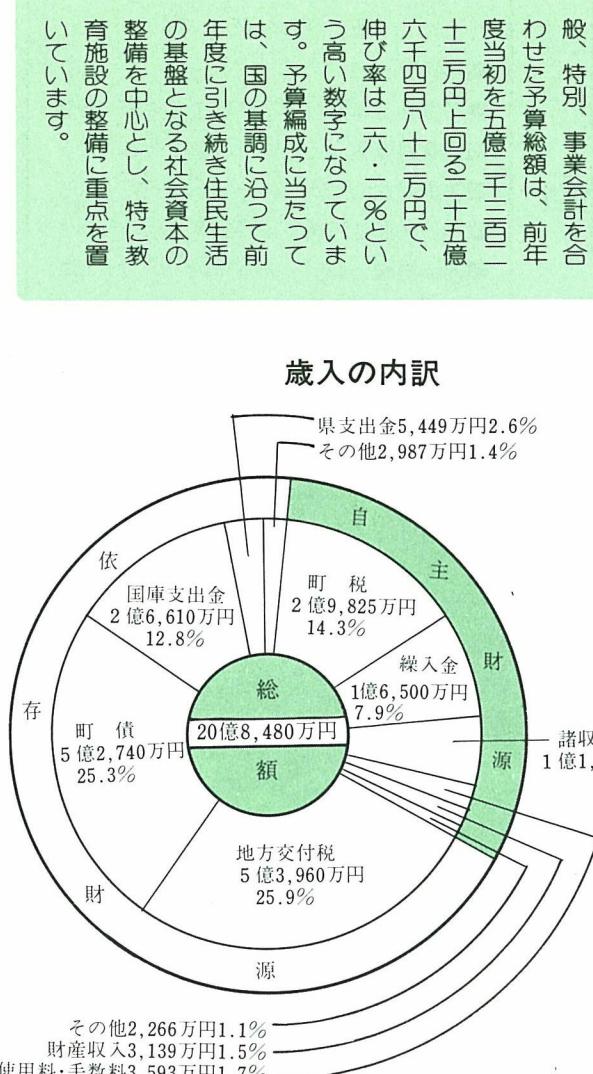
設事業と生活圈道路の整備が中心。環境、施設の整備充実を図り、町民生活の向上と安定を目指します。

大きい地方 債への依存

これらの事業推進に当たっては、財源確保のため巨額な地方債へます。予算編成に当たっては、国庫基盤となる社会資本の整備を中心とし、特に教育施設の整備に重点を置いています。

財政状況は非常に厳しいものがあります。そのため一般行政費の節減、合理化など財源の重点的、効率的な配分に徹することを基本とし、財政収入の確保を図りながら節度ある財政運営に努めます。

農業共済	別会計の本年度予算
農業共済事業特	
水田再編対策事業などにより、	
町でも施設園芸が盛んになっています。	
安心して施設園芸に従事できるよ	
う、園芸施設共済についても今後の検討事項として進めていきたい	



特別会計

五十四年度の国民

健康保険事業特別会

計予算は二億六千百十三万円で、前年度より四千五百三十四万円多く、二一・〇%の伸びをみせています。

同会計からの収入には、加入者の保険税、国・県支出金、一般会計からの繰入金などがあります。

(3) 広報かわべ

No.119

町税収入は
15%の伸び

新年度予算の歳入の柱となるものうち町税については、景気は回復基調にあるものの、そのテンポは極めて緩やかで期待したほど伸びは見込めません。しかし個人所得の伸びに支えられ、前年度より四千五十九万円多い二億九千八百二十五万円を計上しました。

伸び率は一五・七%で、予算の一四・三%を占めています。

地方交付税については、義務教育施設建設に対する事業費補正などを最大に見込み、前年度より五千七百六十七万円多い五億三千九百六十万円を計上しました。地方交付税は予算の二五・九%に当たり、前年度比一一・九%の増加です。また使用料および手数料の適正化を進め、財政収入の確保に努めています。

事業費に対する補助金についてはすべて掘り起こすとともに、過大見積りを慎み、慎重に検討しました。地域農政特別対策事業整備事業費補助金一千七百七十九万円、自転車・歩行者道新設補助金一千二百萬円、公園事業費補助金三千四百万円、北小校舎新築事業補助金七千五百三十二万円、同小および上米田小屋内運動場建設事業補助金四千四百三十三万円、北小プール建設補助金八百七十七万円

などを含め、国庫補助金二億六千六百十萬円を計上しました。予算額は前年度の一億七千九百六十二万円より八千六百四十八万円多く、四八・一%の伸びです。

また県支出金も、前年度より九百二十一万円(二〇・三%)多い五千四百四十九万円を計上しています。

町債への依存度増える

町債については、許す限りの留保財源の投入により、財政の硬直化と後代への財政負担は避けるつもりですが、社会資本の蓄積のため学校建設債、道路整備債を中心

に五億二千七百四十万円を計上しました。これは前年度より一億七千五十万円多く、一〇五・三%増と大幅な伸びをみせています。

一般行政費

の節減図る

歳出面では、本年度の根幹事業を進めるに当たり、巨額の財源を必要とするところから、不急の事業や一般行政費の節減、合理化を

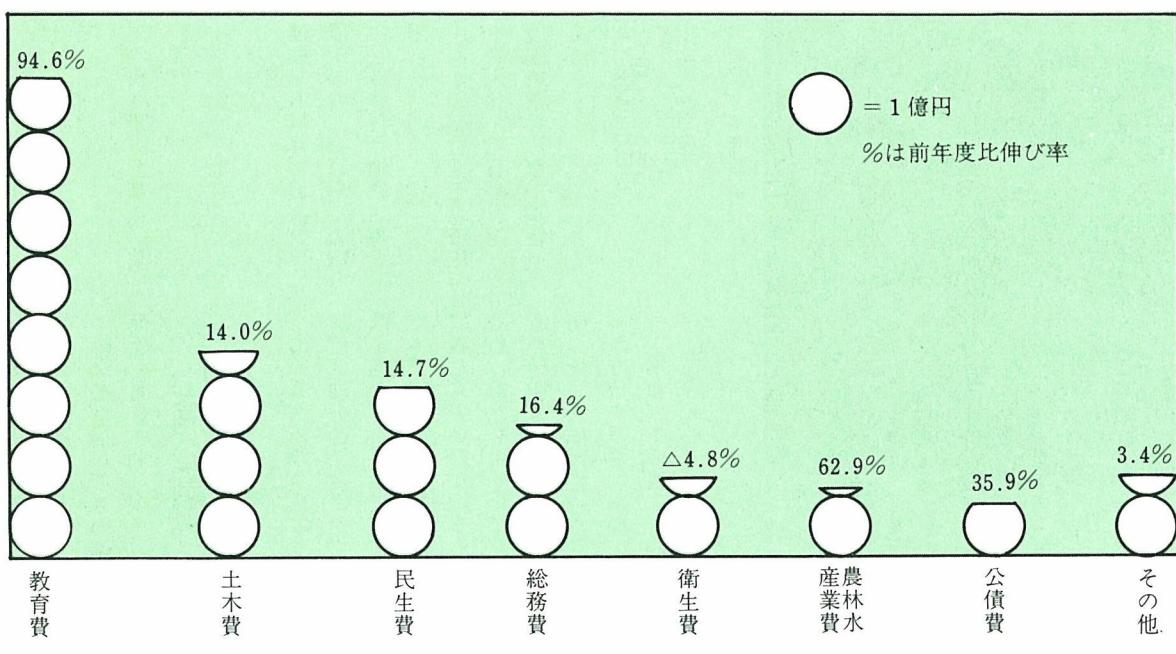
図り、財源の重点的、効率的配分に徹します。併せてなお一層の福祉充実を図り、行政効果を高めていく考えです。

予算の目的別使い道は次の通り。

教育費 七億九、一一六万円
土木費 三億四、二五五万円

民生費	二億七、六九三万円
総務費	二億一、五一三万円
衛生費	一億二、四五四万円
農林水産業費	一億一、三九七万円
公債費	九、一七三万円
議会費	六、五七五万円
商工費	三、七〇九万円
予備費	一、一四六万円
災害復旧費	四四九万円
その他	一、〇〇〇万円

歳出の内訳



学校給食 学校給食共同調理場特別会計の本

年度予算は五千四百十萬円で、前〇%増えています。昨年から実施している週二回の米飯給食の副食充実を図るため、給食費を小学

校で月額二千九百円(改正前二千六百円)中学校で同三千二百円

(同二千九百円)に値上げしました。

収入の主なものは学校給食事業収入五千四百四万円、支出の主なものは給食の原材料費五千四百四万円です。

水道事業会計

水道事業会計の五十四年度予算是、収益的収入および支出が一億三千八百八十二万円、資本的収入が一千万円、支出が八百八十四万円となっています。

同会計では、本年度事業として比久見地区のほ場整備施工地域での配水管敷設工事などを予定しています。これより、当初の水道事業計画は全部完了することになります。

また新年度(五月一日以降検針分)から、一ト当たりの水道料金が百七十円(改正前百五十円)に値上げとなりました。このほか一般会計から同会計へ八千四百三十万円の繰り出しを行っています。

五十四年度予算は、北小学校建設、上米田小学の整備など教育施設の充実に力を入れています。これらを中心に、新年度の主な事業を紹介します。

北小学校

このほかの教育関係予算の主なものは次の通り。

九月開校を控えた北小学校は、八月中に校舎の建築を完了する予定です。

そのほか同校関係の主なものは次の通り。

▽屋内運動場建築工事費＝一億八十万円

▽プール建設費＝五千万円

▽排水路工事費＝五百万元

▽視聴覚設備工事費＝六百七十万円

▽体育器具設置工事費＝二百四十五万円

▽会議机、いすなどの備品購入費＝三百三十六万円

▽屋内運動場窓わく取り替え工事費＝五十万円

▽同小運動場石垣修理およびエンス設置工事費＝二百八十万円

▽上米田小取り付け道路工事費＝二百万円

▽中部中便所建築費＝七百万円

▽給食車購入費＝二百十万元

▽子供遊園地備品設置工事費＝四十万円

上米田小に 屋内運動場

上米田小学校では屋内運動場の建設を計画。建築工事費七千八百七十五万円を計上しています。

また昨年土地開発公社で先行取得した公共用地を、公民館用地として一般会計で一億五千四万円で買い取り、六百三十万円をかけて造成します。公民館建設に当たっては、計画の段階から広く町民皆さんに参加していただき、生涯教育の中心となり得る施設にしたいと考えています。

生活圈道路 中心に整備

土木行政では、本年度は特に生

ため、自然を生かして、施設の配置や植樹などについても、今後一層の検討を加えていく計画です。本年度はグラウンド面、排水などの工事費六千三百二十四万円を計上しています。

△夫と死別または離別した人が十八歳未満の子供を監護している場合、その人本人とその子供。△両親と死別または離別した十八歳未満の児童。

△そのほか、これらに準ずると町長が認めた場合。

この条例は四月一日以降の診療分から適用になります。

火葬に奨励金

環境衛生の向上と墓地不足の緩和を図るため、町では火葬奨励補助金交付要綱を作成しました。この要綱は四月一日以降の死亡者の火葬から適用になります。

補助金は一件につき五千円で、交付を受けようとする人は補助金交付申請書（役場住民課にあります）を町長に提出してください。

介護手当を支給

四月一日から、寝たきりのお年

活圈道路を中心整備し、生活圈の拡大を図るとともに、生活基盤の確立を目指してきめ細かい道路行政を進めます。

山楠公園野 球場大詰め

**母子家庭にも
医療費助成**

福祉医療費助成に関する条例の一部が次の通り改正されました。

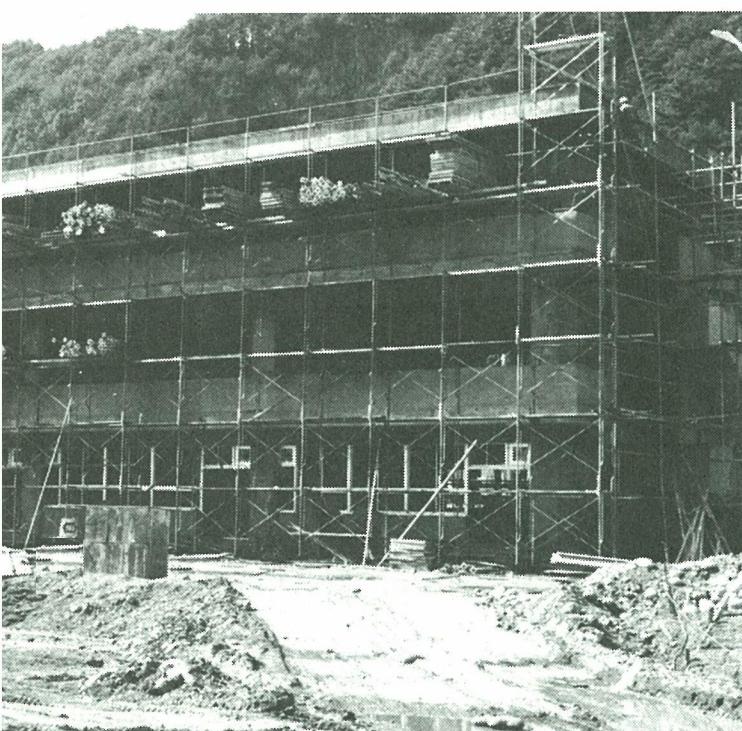
これまで同条例では、医療費の一部助成はお年寄り、乳幼児および重度心身障害者に限られていましたが、これに新しく母子などの家庭が付け加えられました。母子などの家庭とは次の場合をいいます。

△夫と死別または離別した人が十八歳未満の子供を監護している場合、その人本人とその子供。

△両親と死別または離別した十八歳未満の児童。

△そのほか、これらに準ずると町長が認めた場合。

この条例は四月一日以降の診療分から適用になります。



広報かわべ

(5)

住民記録の電算処理を委託 戸籍関係の住民記録をコンピューターで管理することにより、住民サービスの向上と行政事務の正確化、合理化を進めます。そのため二百三十七万円で県行政情報センターへ電算処理を委託します。

福祉行政については、民生費と衛生費の一層の充実を図り、健康で生きがいのある暮らしを願つて努力します。老人福祉関係では、本年度からホームヘルパーを一人増員し、独り暮らしのお年寄りの力になっていきたいと考えています。そのほかお年寄りの健康審査

委託料八十五万円、寝たきりのお年寄り用ベッド購入費二十八万円などを計上しています。

私たちが幸福な毎日を送るためには、健康であるということが非常に大切なことです。そのためにも医療関係はもちろん、保健衛生面の充実も進めなければなりません。予防検診器具として全自动血圧計を三十四万円で購入します。

健康づくり推進員を委嘱

また本年度は、健康づくりの推進を体験づけるため健康づくり推進員を嘱託。保健衛生と保健体育の両面から心身ともに健全な人づくり

シイタケ発生施設に援助

くりに努めます。なお民生費からは国民健康保険事業特別会計へ一千二百万円、衛生費からは水道事業会計へ八千四百三十一万円の繰り出しを行います。

続き、本年度はシイタケ発生施設の設置について援助をしていく考えです。また水田利用再編対策事業も、前年度は達成率一一四・一%の好成績を収めることができました。本年度も転作目標面積達成と農業の生産構造改善のため、努力と援助を続けていきます。

なお農林水産業費からは農業共

防火用水一基

災害復旧工事

に四百余万円

これまでに災害を受けた農地農

林業用施設災害復旧工事費として二百十九万円、公共土木施設災害復旧工事費として二百三十万円を計上しました。



本年度中の完成を目指して工事が進む山楠公園の野球場

本年度予算の柱となる北小学校の建設＝上川辺地内で



この場合の寝たきりのお年寄りとは、身体または精神上の障害のために六ヶ月以上床に就いたままで常に介護を必要とする満六十歳以上の人のことをいいます。ただし病院、施設などに入所している人は除きます。

手当の支給対象者は、これらのお年寄りと同居して介護する保護者とします。支給額は、お年寄り一人につき一ヶ月一千円で、六月、十二月に支給します。お年寄りが二人以上の場合は、一人につき一ヶ月五百円が加算されます。

本年度は、防火用水一基を二百四十円で新設するほか、消防積載車一台を三百八十万円で購入します。

また消火せん用ホース購入費二十四万円、消防車庫詰め所一棟の新設工事費二百六十五万円などを計上、質量とともに消防力の向上にもめられます。

これまでに災害を受けた農地農

林業用施設災害復旧工事費として二百十九万円、公共土木施設災害復旧工事費として二百三十万円を計上しました。

子供やお年寄りに注意

「くるま社会」は周囲の思いやりで事故防止

毎年のことですが、子供やお年寄りの事故は、陽気がよくなる三月から増え始めて、四月が最も多くなっています。県内では昨年一年間で、八千五十四人が交通事故の被害に遭っていますが、この中には子供とお年寄りが千一百九十七人もいます。

このように子供やお年寄りの事故が多いのは、この人たちは危険がいっぱいの「くるま社会」にうまくついてゆけず、いきなり道路へ飛び出したり、運転者の予想もしないような行動をとることがあるからです。

子供やお年寄りに対しては、面倒でも繰り返し教えてやること、周りの人々が温かい気持ちで見守つてやる」とが、事故をなくす最善の方法です。



子供やお年寄りを事故から守るために周囲の思いやりが大切 中川辺地内で

■お母さん方は：
外出するときは、まずお母さんが交通ルールを守り、子供の手本となって、その時、その場に応じた安全な通行方法を具体的に教え、習慣づけるようにします。

外出するときは、まずお母さん自身が交通ルールを守り、子供の手本となって、その時、その場に応じた安全な通行方法を具体的に教え、習慣づけるようにします。

危険な場所で遊ばせない遊び

に出すときは、広場や空き地など安全な場所を指定し、道路や車の陰など危険な場所での遊びはさせないようにしましょう。また危ない遊びを見たときは、その場で注意し、子供の安全を見守つてやりましょう。

行き先に対する注意をしつかり

と 子供は今どこで何をやっているか、常に考えておくことが大切です。子供が外出するときには、行き先や道順を聞き、危険な道路や場所を通らせないよう具体的に教えてやりましょう。

出掛けにしからない 子供を学校などへ送り出すときは、まず笑顔で。出掛けにしかられるとき、そのことばかりを気にして交通への注意がお留守になってしまいます。

■お年寄りは：
安全施設の利用を 道路を横断するときは、近くに信号機があれば面倒でもそこまで行き、少しうらい離れていても横断歩道や歩道橋を利用するのが一番安全です。もし、このような施設のない所で

は、左右がよく見通せる道路での横断を習慣づけてください。

横断は余裕を持って 「交差点に着いたら青信号」というようなときは、すぐ赤に変わります。無理をしないで、次の青信号を待ちましょう。道路を歩くときは、いつもこんなゆとりと心構えが大切です。

夜間外出時は光るもの ラッ

シユ時や夜間の一人歩きほど危険なものはありません。どうしても夜出掛けなければならないときは、家族が付き添い、夜光グッズなどを光るものを持ちましょう。

安全な自転車の利用を 自転車

に乗るときは、交通量の少ない所を通るよう心掛け、危険な場所では自転車から降りて歩くようにしましょう。

■ドライバーは：

横断者に注意 子供やお年寄りは、車の流れを考えずに無理な横断をしがちです。道路を渡ろうとしている子供やお年寄りを見たら、どんな場所でも必ず止まり、先に通してやる思いやりを持ちましょう。

自転車乗りに注意 子供やお年

寄りの自転車乗りには、いきなり右へ出たり、ふらつき倒れたりする人がよくいます。この人たちの横を通るときは、スピードを思わず落とし、十分な間隔を開けるよう心掛けましょう。

自転車は正しい乗り方を

目立つルール違反の死傷事故



手軽に乗れる自転車でも交通事故の危険が——。
ルールを守って安全運転を=中川辺地内で

前後左右の確認を

交差点では、飛び出しが一番危険です。一
度止まると、また出しがあります。

春の訪れとともに、本格的な行楽シーズンの開幕です。レジャーに体力づくりに、はたまた、ちょっとした外出の足にと、婦人層や子供に人気のあるのが自転車です。自動車のように免許証がいるわけでもなく、練習すればだれでも乗れる便利な乗り物ですが、心配なのは交通事故です。合図なしに急に道路に飛び出したり、斜め横断やUターンなど、自転車の交通ルール違反が原因での死傷事故が目立っています。一人一人が、正しい自転車の乗り方を身につけましょう。

左折

ドを落として、前後左右の安全を十分確かめましょう。左折、右折は次のルールに従ってください。

左折する自動車にはねられたり、後輪に巻き込まれて死傷する事故が増えていきます。自転車で左折するときは、まず後ろの安全を確かめてから早目に左折の合図をし、できるだけ道路の左端に

沿って徐行しながら曲がってください。

△信号機のあるとき

交差点を斜めに、対角線を横断するは最も危険です。直進する車にはねられる恐れがあるからです。

右折

まで真っすぐ進み、停止の合図をして、一
度止まります。降りて自転車の向きを右に変え、正面の信号が青になるのを待ってから

発進の合図をして進んでください。早めに右折の合図をしてから交差点の向こう側まで真っすぐ進み、スピードを落としながら前後左右の安全を確認して右折。

方向指示は早めに

道路の反対側への斜め横断やUターンなど、直進中にいきなり進路を変えるのは事故に結びつきやすく、大変危険です。道路は、みんなが利用するものです。車も自動車も歩行者も、一定のルールに従つてこそ、みんなの安全が保たれるのです。

自動車が右左折、停止をシグナルランプで他の車や歩行者に知らせるように、自転車利用者も早く正確に腕で合図しましょう。

発進 手のひらを下にして、右腕を横に水平に出します。発進は

見通しの利く道路の左端で、前方と後方の安全を確かめてからにします。

左折

右腕をひじのところで曲げて、肩の線と直角になるように立てます。あるいは、左腕を横に水平に出しても構いません。

右折

手のひらを下にして、右腕を横に水平に出します。

停止

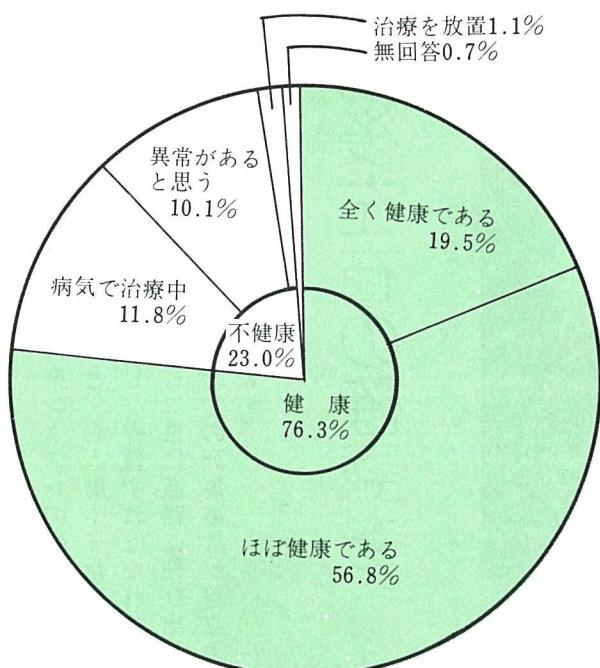
右腕を斜め下に出します。

停止するときは急にブレーキを掛けたりせず、特に後方の車などに注意して、道路の左端に停止し、左側に降りましょう。

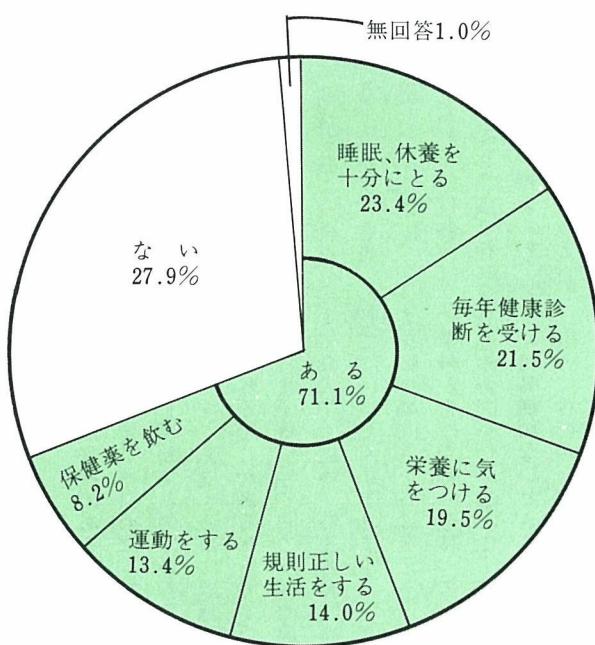
「健康に自信あり」76.3%

意識調査の結果まとまる

あなたの健康状態



健康のため心掛けていること



有効回答は2千余人

有効アンケートの回答者は二千五百四十一人で、男千二百一人、女千三百四十人でした。これを年齢別に分けると、四十～四十四歳五百三十六人、四十五～四十九歳六百十七人、五十五～五十九歳五百十一人、六十～六十四歳三百九十七人となります。

年が経過しました。そこで町では、この検診が健康を確かめる場として、より一層皆さんの中へ浸透していくことを願い、このほど「健康意識調査」を行いました。調査は婦

回収率は91%

五十年から成人病予防検診を開始して以来、満三年

人会員の協力を得て、四十～六十四歳の人三千百三十七人を対象に実施。回収率は九一%の高率でした。この調査の結果は、今後の保健衛生事業を進めるうえでの参考にさせていただきます。以下、調査の結果をお知らせします。

健康状態

自己診断の結果は…

現在、自分の健康状態をどう思っているのか自己診断していただきたいところ、「ほぼ健康」と答えた人が五六・八%で最も多く、次い

で「全く健康」が一九・五%で、健康だと思っている人が七六・三%でした。これに対して「異常がある」と思っている」「病気と診断されたが放置している」「治療中である」という人が二三%あります。

健康維持の方法は…

健康のために心掛けていることのある人は七一・一%で「睡眠、休養を十分にとる」が二三・四%で最も多く、次いで「毎年健康診断を受ける」二一・五%、「栄養に気をつける」一九・五%――と続いている。しかし積極的に健康増進を図るために大切な「運動をする」は一三・四%と低率でした。今後は日常生活の中に、適当な運動をぜひ取り入れていただきたいものです。

成人病検診

ら」と答えた人が一一・七%ありました。検診の意義を考え、もつと積極的に受診して欲しいものであります。

検診受けたことは…

ほとんどの人が受診

一回でも町の成人病検診を受けたことのある人は四七・二%。受けたことのない人は、半数以上が「職場で検診を受けているから」と答え、人間ドックなどの利用者を合わせると、七〇・二%の人がなんらかの方法で検診を受けています。

検診を受けた人の主な受診理由は「自分の健康を確かめるつもりで」が最も多く四六・七%。理由は「自分の健康を確かめるつもりで」が最も多く四六・七%。検診は健康保持が本来の目的ですから、この結果は望ましい傾向です。これに続いて「定期検診のつもりで」が三五・三%でした。なお受診結果をたずねたところ、七七・三%の人人が異常なく、二二・七%が異常ありという結果でした。

保健指導を受けて…

「心掛けた」が87%

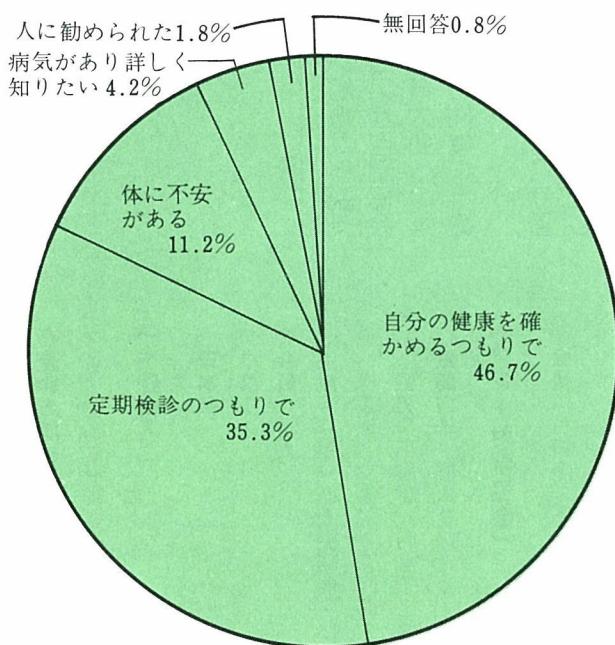
異常があった人のうち、保健指導を受けて「心掛けたことがある」と答えた人が八七・五%で、その内訳は「食事に気を配っている」二三・六%、「医者へ行く」一九・二%、「血圧、尿を定期的に調べる」一八・一%、「睡眠、休養を十分にとる」一六・二%――の順です。

検診で異常ありと診断された人の多くは、食事のアンバランス、塩分・糖分のとりすぎが指摘されましたので、食生活の改善が望まれます。同時に休養・運動にも心掛けください。

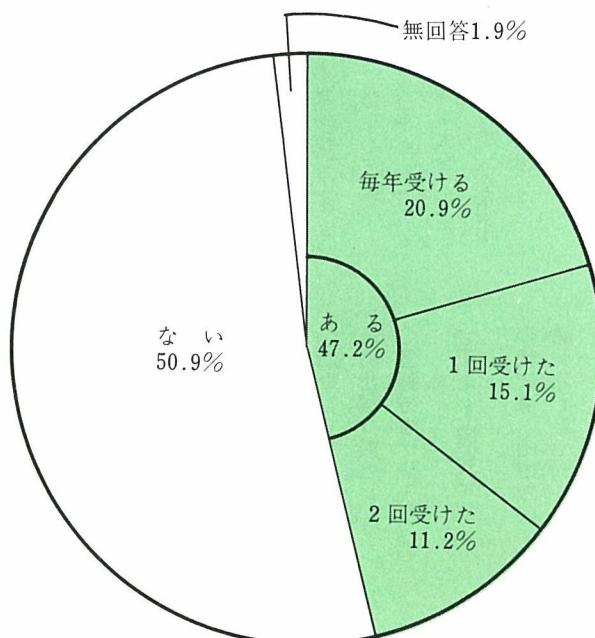


全町民の健康を願って行われる成人病検診。「面倒くさい」などと言わず必ず受診を——下麻生公民館で

受けた理由



町の検診を受けたことは…



体育協会に加入を…

新たな発展目指す11団体

町には一十一年ほど前から、競技種目別の集まりを統括した町体育協会といふスポーツ団体があります。第一回郡体育大会を機に町長を会長とし、各種目別の参加者などを理事として生まれ、町のスポーツ活動の中核として現在に至るまで活動してきました。

ところが時代の流れとともに、スポーツ活動の基本的な考え方方が大きく変化するとともに、町民皆さんに密着した活動が薄れ、会員の不明確さも手伝って、組織力の弱い団体となつてきました。

本年度は、さらに飛躍の年にしたいのです。そこで種目別協会の簡単な紹介をし、併せて新年度の会員募集をします。希望者は各協会の代表方町教育委員会事務局（電2511）へ連絡してください。

三つを柱に、多くの行事を開催しました。

このように飛躍の年にしたいのです。そこで種目別協会の簡単な紹介をし、併せて新年度の会員募集をします。希望者は各協会の代表方町教育委員会事務局（電2511）へ連絡してください。

- | | |
|----------------|--|
| ◇理事長 小田豊美（下麻生） | ◇登録方法 個人登録 |
| ◇会員 十人 | ◇活動 ▽年一回大会開催▽郡大会で選手派遣▽第二十二回郡大会で一般男子準優勝、同女子三位 |
| ◇登録方法 個人登録 | ※ただ今結成中 |

【卓球協会】

||電3211

◇会員 十人

◇活動 ▽年一回大会開催▽郡

大会で選手派遣▽第二十二回郡大

会で一般男子準優勝、同女子三位

◇登録方法 個人登録

◇会長 古田隆（下麻生） ||電

5090

◇活動 ▽郡、県大会出場▽第

二十二回郡大会個人の部で上野共

房さんが準優勝

◇登録方法 個人登録

◇会長 辻武史（上川辺） ||電

3490

◇活動 ▽地区大会、加茂駅伝、

県大会出場▽県外レースに参加

◇登録方法 個人登録

◇会員 十人

◇会長 佐藤規（西柄井）

◇理事長 小栗利和（比久見）

◇活動 ▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十二回郡大会で一般男子が準優勝

で一般男子が準優勝

◇登録方法 個人登録

◇会員 四十八人

◇活動 ▽スキーカーリング、スキー

教室を年一回開催▽県大会出場

◇登録方法 個人登録

◇会員 三十人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 山田政広（中川辺）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 山田輝代（西柄井）

◇理事長 山田輝代（西柄井）

◇会員 十三人、約二百人

◇活動 ▽毎年春と秋に大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽五

年一度（野球場二面）を造る

◇登録方法 チーム登録

◇会員 四十チーム、約三百五

◇活動 ▽毎年春と夏に大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽五

年一度（野球場二面）を造る

◇登録方法 チーム登録

◇会員 四十チーム、約三百五

◇会長 栗山政彦（中川辺）

◇会員 十四チーム、約百八十

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 山田輝代（西柄井）

◇理事長 山田輝代（西柄井）

◇会員 十三人、約二百人

◇活動 ▽毎年春と秋に大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽五

年一度（野球場二面）を造る

◇登録方法 チーム登録

◇会員 四十チーム、約三百五

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 山田輝代（西柄井）

◇理事長 山田輝代（西柄井）

◇会員 十三人、約二百人

◇活動 ▽毎年春と秋に大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽五

年一度（野球場二面）を造る

◇登録方法 チーム登録

◇会員 四十チーム、約三百五

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

▽郡大会へ二チーム派遣▽第二十

二回郡大会で一般男子が三位に入

◇登録方法 個人登録

◇会員 十七人

◇会長 横田良房（鹿塙）

◇副会長 加藤茂則（比久見）

◇代表者 村瀬雅一（下麻生）

※ただ今結成中

◇活動 ▽夏に二回大会を開催

安田さんのが体験発表 母子保健推進員が研修会

市町村母子保健推進員研修会が三月十八日、美濃加茂市の蚕糸会館で開かれました。大山昭男加茂保健所長が母子保健の現状について講演したあと、町の母子保健推進員、安田ヒサ子さん(四七)が体験発表をしました。以下、発表の内容を紹介します。

私たちが生きていくうえで、毎日が健康であるということは、何物にも勝る幸せではないでしょう。

この源となる母子保健推進員の一人として勉強させていただけますことは、私にとっても本当にありがたいことだと思っておりま

す。

私たちが町母子保健推進員として歩み出してから、ちょうど一年たちました。この一年間を振り返ってみると、最初はどちらか

ら依頼される乳幼児検診の通知を



推進員として 一步前進

ついこの間も、私の担当地区で料理講習の終わったあと、若いお母さんたちの間で家族計画の話や育児の話に花が咲き、私にも簡単な質問などされました。私たちは専門の方の連絡係としてお使いをするのが任務ですので、自信を持つてお答えすることはできませんが、楽しい話し合いの輪の中へ仲間入りさせていただけたことは、

推進員として一步前進できたようないい気がしてうれしく思つております。

「心から安心して話し合える機会を多くつくってください」という要望もあり、私は「この次には、

配つたり、検診のお手伝いをするくらいが精いっぱいでした。

「こんにちは。私は今度町から

委嘱されました母子保健推進員の〇〇です」と自己紹介をして訪問しても、保険の外交員の方と間違えられ、門前払いをされ悲しい思いで帰つたこともある、と話しておられた推進員さんもありました。

しかし最近では、町当局のPRもあり、私たちの活動を理解してくださる方が多くなり、妊婦さんや乳幼児を持つ若いお母さんから声をかけてくださいることも多くなりました。



こちら母子 保健推進員

子供は日光の
下で遊ばせて

垣下公子(三七)=中川辺



母子保健
推進員とい

う役をもら
い、どんな
仕事かと思

つたら、町

の住民と行政の橋渡し役だと聞き、大変むつかしいと思いました。私

なりにこの一年、担当地区のお母

さん方や妊婦さんと、いろいろ話

をしましたが、皆さん大変よく育

ぜひ専門知識を豊富に持つてみえる保健婦さんや助産婦さんに来ていただきて指導していただけるよう計画します」とお約束して解散いたしました。私たち推進員も進んで研修会や関連性のある会合に出席することはもちろん、若いお嫁さんたちの集まりにも参加させいただき、何気ない日常の話題の中からも、その人たちの喜びや悩みを見つけ出して、連絡係としての役割を果たし、悩みがあれば解決の方向へ進めていくお手伝いができるような推進員になりたい

ので、なにとぞよろしくお願ひいがでまいりたいと思っております。私たち母子保健推進員は、委嘱された日も浅く、なに一つ充実した活動ができております。しかし関係者の皆様そして他町村の先輩の皆様方の心からのご指導を得て、少しでもお役に立つよう努力してまいりたいと思っております。

児についての勉強をしてみえるのは驚きました。

今の子供は、外で日光に当たって遊ぶことが少なくなり、一日中家の中ばかりなので、骨が大変弱くなってきたと聞きます。たとえ短時間でも、お母さんが外へ連れ出し、思い切り遊ばせると、ストレス解消にもなります。

「子供とは、大人を小さくしたものではない。子供は一分一秒も同じでなく、毎日毎日が発達である」と聞き、痛感しました。

まだ、いろいろと慣れないためには、お役に立てませんでしたが、お母様方、どんなことでも気軽に声をかけてください。母子の健康を守るため、がんばってみたいと思います。

少しだけ役立つよう努力を

と思っております。

町スキー協会（佐藤規会長）主催のスキー教室が三月十一日、大野郡丹生川村の朴ノ木平スキー場で開かれました。暖冬異変による雪不足で、予定していた行事が思うようにできず泣かれていた同協会の念願が実現したこと初の活動。

同教室には約二十人が参加。初級、中級初心者の三班に分かれ、山田邦博さん（七）比久見（ら）が



朴ノ木平でスキー教室

腕前も向上

指導に当たりました。ゲレンデは凍結状態で、条件が悪かったにもかかわらず、指導者のツボを心得

スポーツ活動発展
へ熱心な話し合い

指導者研修会を開催

商工会館でこのほど、青少年スポーツ指導者研修会が前、後期の二度にわたって開かれました。この研修会は、青少年スポーツ団体の指導者の在り方を学び、資質向上を図ることがねらい。小中学校

同町のスポーツ少年団は、父兄が当番で練習を見に来て指導者に熱心な話し合いが行われました。同町のスポーツ少年団は、父兄が会を中心に指導者と父兄の歴史がうまくかみ合って活動しています。力する仕組みになつておらず、育成会が有名無実化している団体が多い川辺町としては「白川町に学ぶべき点が多い」という声も参加者の間から聞かれました。

ミニ・ニュース

学校 町内各小中学校の53年度卒業生のうち、欠席が5日以内の児童・生徒は次の通り。 □1日 木下英文（下川辺）富樫（中学校分校は無欠席の生徒のみ） □2日 牧野美穂（同） □3日 堀江里美（西柄井） □4日 渡辺栄治（同）桜井圭代（西柄井） □5日 山田文博（西柄井） □6日 井戸香織（同）木下章子（下川辺） □7日 和彦（中川辺） □8日 石神（同） □9日 有本伸太（同）元田昌一（上川辺） □10日 井戸冷（同） □11日 佐伯素（同） □12日 井戸冷（鹿塙） □13日 木下章司（中川辺） □14日 岩井総和（同） □15日 平岡裕康（同）熊沢千春（同） □16日 石原智恵子（同）長谷部勝利（同）	◇ホームヘルパー 町は4月1日付で、中川辺の紅谷ヨシエさん（六）をはじめ、奥さんらを相手に「かご作り講習会」を開きました。これは、同会が毎年定期的に行っている若奥さんとの交流行事の一つ。 同会が誕生したのは二十九年の秋。「嫁としゅうとめが仲よくやつていくため、みんなで勉強を」と、佐伯さんが呼び掛け発足しました。五十歳代から九十近いお年寄りまで年代層もさまざま。 年に数回集まって、家庭内での問題を話し合ったり、若奥さんらにつけ物のつけ方を教えたりして、いたほか、最近ではぞうきんを縫つて小中学校へ配ったり、坂祝やえたコーチで、参加者の技術もみるみる上達。けが人もなく無事に行事を終えました。
---	--

松野さんらに皆勤賞

農協婦人部大学が修了式

農協婦人部大学（馬場和子学級長）の第二期修了式がこのほど、農協会館で行われました。クラブ活動の発表、演芸会など和やかなふん囲気の中で式が進行、学生ら

は早くも第三期の活動に思いをはせていました。

同大学は、家の中に閉じ込もりがちな主婦にも学習のチャンスを

——と農協が呼び掛け、五十二年

人だつた学生も、現在では六百人と二倍に膨れ上りました。
修了式には約三百六十人が出席。

馬場学級長のあいさつのあと、井島とみ子さん（五六）下川辺（ら三人が野菜作り、菊作り、大正琴の練習に携わっての体験談、苦労などを発表、出席者の盛んな拍手を浴びました。続いて加藤時夫農協組合長から、加藤たねさん（五四）中川辺（ら全学生に修了証書、全講座に出席した二十六人に皆勤賞が手渡されました。



農協婦人部大学修了式で体験発表をする学生＝農協会館で



野球同好会が中部中グラウンド整備

野球シーズン開幕を前に三月十八日、野球同好会（可児裕史理事長・四十チーム）は中部中グラウンドの整備をしました＝写真。す

りきれいになつたグラウンドは四月一日から各チームに開放され、毎晩照明の下で白球が飛び交っています。

グラウンド整備は同会の恒例行事。ことしは、ママさんソフトボーラー部員も応援に出動しました。各チームから二人以上、八十人を超える会員が作業に従事。一輪車やスコップを使って、傷んだグラウンドに砂を敷きならし、開幕に備えました。

第一部の演芸会では、各地区の学生がグレープで民踊、大正琴の演奏、詩吟などを披露しました。皆勤賞を受けたのは次の皆さん。（敬称略）

松野ツキエ（石神）松野初枝（同）

江口定子（同）松野志満子（中川辺）加藤尚子（同）垣下公子（同）

井内貞子（同）安藤稻子（西柄井）

岡とくよ（同）宮坂真知子（同）

加藤たね（同）加藤民子（同）平

島江和子（同）山田とき子（同）

橋本弘子（同）羽賀八重子（同）

堀江鈴子（同）石井はずゑ（福島）

加藤紀子（同）日比野敏子（下吉田）馬場和子（比久見）斎藤良子

（同）加藤武子（同）加藤達子（同）

（石神）山口光子（下麻生）

順子（中川辺）▽4日 水野智

（同）遠藤久代（同）佐伯純治

（山口）山口光子（下麻生）

（西柄井）馬場

信幸（中川辺）高橋万里（鹿塙）

5日 田口勝隆（西柄井）馬場

順子（中川辺）▽4日 水野智

（同）遠藤久代（同）佐伯純治

（山口）山口光子（下麻生）

（西柄井）馬場

信幸（中川辺）高橋万里（鹿塙）

ミニ・ニュース

野球シーズン開幕を前に三月十八日、野球同好会（可児裕史理事長・四十チーム）は中部中グラウンドの整備をしました＝写真。す

りきれいになつたグラウンドは四月一日から各チームに開放され、毎晩照明の下で白球が飛び交っています。

グラウンド整備は同会の恒例行事。ことしは、ママさんソフトボーラー部員も応援に出動しました。各チームから二人以上、八十人を超える会員が作業に従事。一輪車やスコップを使って、傷んだグラウンドに砂を敷きならし、開幕に備えました。



スポーツ

◇郡家庭婦人卓球大会 3月4日

に坂祝町立坂祝中学校体育館で開かれ、団体の部で本町チーム（竹内恵美子、加藤満子、佐藤

節子、井戸恵子＝敬称略）＝写真＝が三位に入賞しました。

同）渡辺順子（同）水野智（同）山田美樹（下飯田）坪内隆（下川辺）有本誠司（比久見）馬場誠（同）加藤誓子（同）村山裕富永久代（同）神田裕子（上川辺）武市郁男（同）【小中学校9年間】▽1日 牧野泰美（中川辺）▽2日 坪内隆（下川辺）渡辺順子（中川辺）▽4日 水野智

（同）遠藤久代（同）佐伯純治

（山口）山口光子（下麻生）

（西柄井）馬場

信幸（中川辺）高橋万里（鹿塙）

（同）渡辺順子（同）水野智（同）山田美樹（下飯田）坪内隆（下川辺）有本誠司（比久見）馬場誠（同）加藤誓子（同）村山裕富永久代（同）神田裕子（上川辺）武市郁男（同）【小中学校9年間】▽1日 牧野泰美（中川辺）▽2日 坪内隆（下川辺）渡辺順子（中川辺）▽4日 水野智

町では水墨画教室を五十二年四月から開講。毎月一回、商工会館でお年寄りや、主婦らが熱心に腕をみがいています。同教室は公民館活動の一つ。十五人の学級生は福寿大学生や婦人会員らで、いずれも初めて絵筆

を握る素人ばかりでした。美濃加茂市の小栗憲八さんを先駆として、筆の運びや濃淡の出し方など基礎から始め、今では実際に絵をかくまでに上達しました。学級生の年齢は、三十五歳の若い主婦から九十歳を超えるお年寄

熱心に水墨画教室

92歳のお年寄りも勉強

りまでさまざま。特に福島の土屋礼一さんは、九十二歳の最高齢にもかかわらず、開講以来無欠席を誇っています。

年一回、小栗さんを囲んで作品の批評会を開くほか、勉強の成果を問うため文化祭にも各自が出品するなど、意欲的に活動を続けています。



小栗憲八さんの指導で水墨画を勉強する学級生=商工会館で

子供の肥満

肥満について最近お話を聞く機会がありましたので、先月に続いてもう少し述べてみたいと思います。

肥満は日本人の場合、男性に多いそうです。九九%は食べすぎによるもの。すなわち、必要以上のカロリーをとりすぎるところに原因があるようです。

肥満の人ほど比べて心臓病、脳出血、ガン、糖尿病、消化器系の病気、肝硬変、虫垂炎、胆石、慢性ジン炎などを引き起こしやすく、死亡率も高くなっています。また敏しょう性に乏しく、体表面積が大きいためか自動車事故に遭うことも多くなっています。

「うちの子はミルクを大変よく飲む」と言われるお母さんがあります。赤ちゃんのミルクの飲ませすぎは、細胞の数が増え肥満につながっていきます。出生時体重三五〇g以上の人たちにミルクの甘味を多くつけると、二八%の赤ちゃんが多く飲むようになり、乳首を小

精神面でも大きな問題が

精神的には、肥満により体育がうまくできない、動きがのろい、格好が悪いといったことから精神的ストレスがたまり、内向性になりやすいため問題視されま

す。小学校時代からの減量が必要ですが、間違ったやせ方——例えば野菜だけ食べる、やせ薬を飲むなどということは避けなければなりません。

栄養失調により生理がとまつた場合、治療は大変困難だそうです。遺伝的に太るというあきらめをなくさせ、思春期前（小学校の時）に健康に対する正しい知識を植え付ける必要があります。そして、子供の肥満は家族全体の問題としてとらえてゆかなければなりません。

さくすると二〇%の赤ちゃんが飲む量が減り、三五〇g未満の赤ちゃんでは、量の変化はな

かつたという結果が出ています。

なぜ子供の肥満が問題になるのかといいますと、特別な病気

にかかりやすいということはありませんが、放置すると肥満成

人になり、ひいては成人病を引き起こす事にもなる

からです。

家庭用電気製品の周波数は、東日本と西日本で違います。周波数の違う家電品を使うと、性能を十分に發揮しないばかりか、電気をむだにして器具を傷めます。

周波数の違う地域に引っ越すときは、次の器具にご注意を…。

▽テープレコーダー、ステレオプレイヤー、洗たく機、タイマー、電気時計などのモーター製品ならびに電子レンジ、けい光灯など。

周波数調整の相談は販売店へ。

わたしたちの作品

部落にやわき春陽かかよう
赤坂富美子
菜の花のもどり寒波に耐えてみゆ
古らし女雛の優しまなぎし 馬場美代子
がむしやらに働きし身体よ六十路きて
土の掌に掴みたる幸春菊の 横山 繁子
目に沁む青き皿に盛り上ぐ 寿子

赤坂富美子 馬場美代子 横山 寿子 神田 繁子 ○手作りの御こし擔ぎて子供等は
丹羽房代 早春のグランド狭しと歩く 井戸 孝子 ○出来不出来に触ることなく受験終え
丹羽房代 帰り来しこと星空仰ぎぬ 小島みき子 ○雨風にさらされおわすも色あせず
垣下博子 肩組み地蔵の「愛」は顕ちくる

家庭用電気製品の周波数は、東日本と西日本で違います。周波数の違う家電品を使うと、性能を十分に發揮しないばかりか、電気をむだにして器具を傷めます。

くらしの豆知識



— その42 —

(一七〇八)二月であつた。檢使役は町野惣右衛門、手代、酒巻儀右衛門、前嶋小左衛門、太田唯右衛門の四名である。

このため助十郎（中之番）八左衛門（下川辺）の両名は、浜松宿にまで檢使役人の出迎えに行つたが、既に出立の後であつた。途中同じように出迎えに来た源左衛門（上川辺）伝三郎（鹿塙）の兩人と街道で出会い、四人はそろつて帰路を急いだ。おそらく吳越同舟の心境であつたことであろう。

川辺を出立して八日目の二月七日、四名は赤坂宿にて檢使役に会うことができた。それによると、

これより名古屋へ参り、十日には来村の予定とのことであつた。しかし九、十の両日は雨天となつたため、十一日到着となつてゐる。六か村の代表は十日の六つ時（午後六時）に太田宿まで行き、さらに翌十一日四つ時（午前十時）に再び足を運んでいる。弥次兵衛（中之番）権十郎（石神）佐左衛門（柄井）久右衛門（下川辺）が十日に、十一日には儀兵衛（藤石門）（石神）助十郎（中之番）九々次郎（柄井）八左衛門（下川辺）の五名が合流してゐるが、上川辺、鹿塩両村の記述はない。しかし同じように二か村からも、それぞれ

二名あて出迎えに行つたものと推定される。

六か村の代表十数名は、太田宿で検使役とあいさつを交わしたがこの時、役人の身の回りの世話役として、源六郎（鹿塩）惣六郎（上川辺）など六名の紹介もなされた。

飛驒川筋の農村に幕府役人を迎えたことは、まさに前代未聞、大変な騒動であった。宿舎の準備、什（じゅう）器具、寝具などの新調に至るまで、その費用も多額なものとなつたことであろう。

「酒は百薬の長」といわれる効用の一方で、アルコールのためにどれくらいの損害を受けているのかを国立公衆衛生院衛生行政学部の前田信雄社会保障室長がはじき出したところ、次のような数字が出ました。

飲みすぎのために翌日欠勤した損害だけで五百億円、また飲みすぎが原因で病気になるのは肝硬変、アルコール性肝炎、急性スイ炎、アルコール性心筋症、胃カイヨウ糖尿病、それにアルコール中毒――などで、そのころの人完賛が六

人日の動き

総人口	10,449人(-2)
男	5,170人(+5)
女	5,279人(-7)
世帯数	2,538戸(+10)
転 入	72人(+44)
転 出	73人(+44)

=3月末住民登録人口より=

広報雑記